



私立高校の出願に向けて

私立高校は、高校によって出願する書類が様々です。何が必要なのかを自分で確認し、出願から入試当日、発表、手続きまで、もれることがないように準備しておきましょう。

募集要項を入手している人は、すぐに確認することができます。学校ごとに出願から発表までの方法などは違いますので、まずは自分の目でよく読んで確認し、お家の人にも一緒に見ていただく等、不安にならないように準備しておきましょう。いよいよです。

☆今後の流れ（学校によって異なります）

（例）東洋大牛久高校の場合

- ・出願準備期間：11月15日（火）～12月9日（金）
- ・出願登録・受験料支払期間：12月10日（土）～12月15日（木）
- ・出願期間：12月10日（土）～12月16日（金）郵送簡易書留必着

（例）日体大柏高校の場合

- ・ユーザー登録期間：～12月16日（金）
- ・本登録及び検定料納入期間：12月17日（土）～1月6日（金）
- ・出願期間：12月17日（土）～1月10日（火）郵送簡易書留必着

例えば、東洋大牛久高校の場合、12月10日（木）～12月15日（火）の期間に、登録、受験料支払いを行い、書類の確認をしてもらった上で調査書などを受け取り、郵送まで終わらせなければいけません。簡易書留の郵送には日数がかかります。

したがって、登録、受験料の支払いは必ず初日に行ってください。保護者にも確認してもらってください。そして、すぐに簡易書留で郵送します！

☆書類のとりまとめ（点検）の日

期日	高等学校
12月7日（水）	茨城私立高校 （土浦日大、東洋大牛久、常総学院、愛国龍ヶ崎、取手聖徳など）
12月14日（水）	千葉私立高校（準備のできた学校から優先）
12月20日（火）	14日に取りまとめをしなかった千葉・東京・埼玉私立高校

この日までに書類
を全て提出

学校によって、郵送する
物が異なりますので、
各自、確認して郵送する。



<私立高校の出願準備から入学手続きまでの流れ（Web 出願の場合）>

	方法（原則）	具体的な動き（原則）
出願書類 の準備	①募集要項の入手	①インターネットまたは直接高校から出願要項を入手し、内容を確認する。
	②推薦書の入手	②出願要項に <u>推薦書</u> が入っている場合はそれを <u>担任に提出</u> 。（ダウンロードする場合は、各自で用紙を印刷し、担任に提出。） ここまで終わっていますか？
	③個人IDの登録	③各高校のHPからID登録の画面へ行き、各自ID登録を終わらせる。 <u>※この段階では、まだ「受験料の振り込み」はしない。</u> ※入力できる期間が <u>学校ごとに異なる</u> ので注意。
	①必要な情報をWebで入力 ②確認画面の印刷	①HP上での案内にしたがって、個人の情報や受験日等の入力をする。 ② <u>受験料の振り込み前に</u> 、「確認画面」が表示されるので「一時保存」「印刷」をして、各自で保管。 入試相談がある人は、相談後、<u>コース等確認</u>して印刷→<u>担任に提出</u> 入試相談のない人も、自分で確認して印刷→<u>担任に提出</u> ここまでの書類の点検を行います （茨城 12/7, 千葉 12/14, 千葉・東京 12/20）
	③受験料の支払い	③ <u>担任の先生と各家庭での確認が終わり次第、振り込み方法を選択し、受験料を支払う。</u> ※振り込み可能な期間は高校ごとに異なるので注意。 <u>※振り込みが完了するとその後の変更ができなくなるので慎重に作業を進めましょう。</u>
	④受験票などの印刷	④受験料の振り込みが完了後、「受験票」や「写真票」、「宛名票」などを印刷する。早めに印刷できる高校と、出願期間になってから印刷できる高校があります。 ※プリントアウトされたことで、手続きや入金が完了したことになります。
	でもまだ、勝手に郵送しないでください！調査書を受けとっていません！ <u>受験票を確認後、担任の先生から調査書や推薦書をもらいます。</u>	
	⑤受験票、写真票の印刷、郵送 ⑥受領完了メールの印刷	⑤担任の先生に、 <u>受験票、写真票、受験番号等</u> を見せ、 <u>調査書や推薦書を受けとり、それから各家庭での郵送</u> になります。 <u>各自で郵送する物を確認</u> →封筒に必要書類を入れて <u>簡易書留で郵送</u> <u>※受験票と一緒に送ることがないように気をつけましょう！</u> ⑥無事に出願が完了すると、高校から「受領完了」のメールが届く学校がほとんどです。 <u>確認次第、印刷し担任の先生に提出</u> します。（学校からの調査書などが届いたかどうかの確認になります。）

--	--	--